

確定拠出年金（DC）の受託資産残高 1兆円突破のお知らせ

損保ジャパンDC証券株式会社（取締役社長：能勢 修）は、確定拠出年金（以下、DC）の受託資産残高（個人別管理資産額）が2024年3月末時点で1兆円を突破したことをお知らせいたします。

日頃より多くのお客さまに当社のサービスをご愛顧いただいていること、役職員一同、心より御礼申し上げます。

当社は、1999年5月の創業以来DCに関するサービスをワンストップで提供しており、多くのお客さまに採用いただき、着実に受託資産残高を伸ばしてまいりました。

特に英語サービスを総合的に提供できることを強みとしており、外資系のお客さまとの取引数は業界トップ※となっております。企業型DCにおいては、ロボアドバイザーを活用した「資産残高照会」から「運用指図の実行」まで一気通貫の無料サービス「つみたてナビ」も提供しております。また、近年加入者が急増している個人型DC（iDeCo）に関しても、包括的なサービスを提供しております。

※DC導入済企業を母数とし、厚生労働省公表データを基にした当社推計

なお、「つみたてナビ」は、2024年5月から「つみたてナビ+（プラス）」と名称・サービスともにリニューアルし、さらに便利に利用いただけるよう、お客さま専用WEBサイト（アンサーネット）に機能を統合いたします。企業型DCに加えてiDeCoでの利用が可能となり、さらに業界初となる英語によるロボアドバイザー機能も備わっています。

当社は、本年5月に創業25周年を迎えます。「DCで豊かな未来をともに」をパーパス（存在意義）に掲げ、日本におけるDCのパイオニアとして、これからもお客さまの人生100年時代の資産形成を全力でサポートしてまいります。

以上